

新しい市役所本庁舎のお知らせ

市役所新庁舎の建設実施設計業務を進めています

旧市営陸上競技場の敷地に建て替えを予定している新しい市役所庁舎について、今年度は実施設計業務を進めています。

防災機能に優れた安全安心な庁舎を目指し、災害発生時には、一時避難者受け入れ対応や災害対策本部として機能するよう計画しております。また、2階の屋外には、庁舎南側のさまざまな広場を一望できる展望テラスを設けます。

引き続き、『市民の安心を守り、市民が集い、協働のための庁舎』の実現を目指し、令和8年度からの供用開始に向け、詳細な検討を進める実施設計を進めていきます。



鳥瞰イメージ



内装イメージ

問い合わせ 本庁舎整備推進グループ（☎⑤1098）

私たちの

SDGs

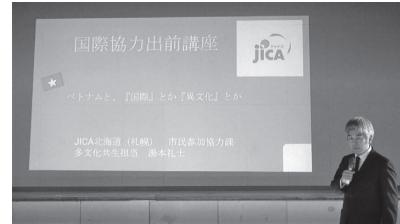


問い合わせ 企画グループ（☎⑤1122）

諸外国の生活や文化などの理解を深めるため、毎年『国際理解講座』を開催しています。講座を通じ、外国の多種多様な文化や価値観を学び、市民の国際理解の向上を図ることを目的としています。

第1回はJICA北海道による国際協力出前講座を活用して、緑陽中学校でJICA職員の湯本礼士さんを招き日本語教師としてベトナムで活動してきた経験を講演していただきました。

この国際理解講座を通して子どもたちが多様な文化を学び国際社会について興味を持つてもらえるよう目指していきます。



第11回 チャレンジ!! ゼロカーボン



脱炭素型の製品・サービスを選ぼう

登別市は、2050年までに温室効果ガスの排出量『実質ゼロ』を目指す、『ゼロカーボンシティへの挑戦』を表明しました。

地球温暖化によるリスクを軽減し、持続可能なまちづくりを実現するため、家庭でできるゼロカーボンアクションを紹介します。



▲市公式ウェブサイト

問い合わせ 環境対策グループ（☎⑤2958）

私たちが生活の中でちょっとした工夫をしながら、無駄をなくし、環境負荷の低い製品やサービスを選択することで、生活に起因するCO₂削減に大きく貢献することができます。

知っていますか？環境ラベル

環境ラベルは、製品やサービスなどの環境的側面を購入者に伝えるマークや目印などで、製品や包装などに表示されています。『紙』や『プラ』のマークは、容器包装の識別表示でリサイクルを促進するため、消費者が容易に分別できるよう、表示することが法律で義務づけられているものです。価格や品質だけでなく、リサイクルのしやすさや環境のことを考えて、グリーンな製品などを選びましょう。

環境ラベルが付いた製品を選ぶメリット

- より簡易な包装の製品や詰め替え製品を選ぶことで環境負荷低減に貢献できます。
- 製品の素材が見分けやすくなるので、廃棄時にごみの分別が楽になります。
- 市場への供給量が増え、製品の多様化や価格の低減化につながります。

環境ラベルはこれらの他、各団体等の取組みにより様々な種類があり、環境省「環境ラベル等データベース」で詳しく紹介していますので、是非ご覧ください。



環境ラベルの種類

ISO（国際標準化機構）では、次の3つに分類し規格を制定しています。



第三者認証



自己宣言による環境主張



環境情報表示



◆環境省
ウェブサイト